

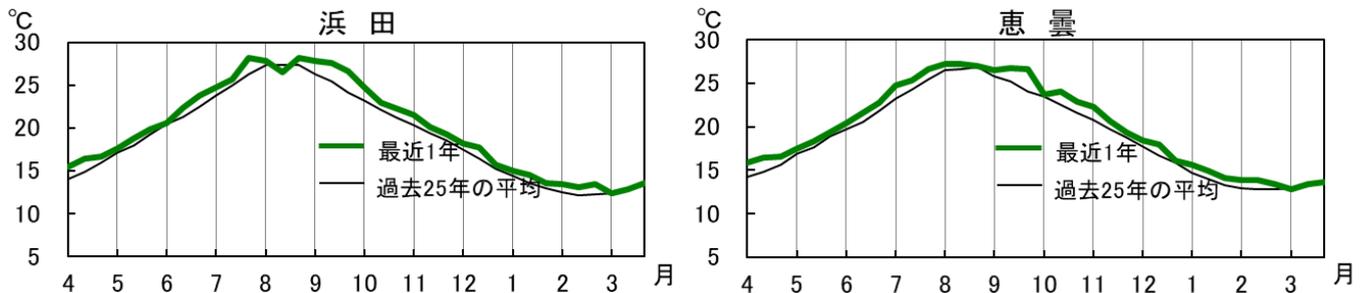


(本誌はホームページでもご覧いただけます。)

<https://www.pref.shimane.lg.jp/suigi/>

(TEL 0855-22-1720)

《3月の海況》



3月	浜田			恵曇		
	評価	平均	平年差	評価	平均	平年差
上旬	平年並み	12.9	+0.1	平年並み	13.3°C	+0.1
中旬	平年並み			平年並み		
下旬	平年並み			平年並み		



《3月の漁況》

【中型まき網漁業】

浜田地区ではマイワシ、サバ類主体の漁況でした。魚種別の漁獲量の動向は、マイワシは平年の4.2倍、サバ類は平年の1割未満でした。隠岐地区ではマイワシ、ウルメイワシ主体の漁況で、1統1航海当りの漁獲量は96.6トンで平年並みでした。魚種別の漁獲量の動向は、マイワシは5,177トンで平年の6割、ウルメイワシは183トンで平年の3割となりました。

【イカ釣漁業】

浜田地区(属地5トン以上)ではスルメイカが主体となり、1隻1航海当りの漁獲量は294kgで平年の約6割でした。西郷地区(属人5トン以上)での水揚げはありませんでした。

【沖合底びき網漁業】

浜田地区ではケンサキイカ、キダイ、アナゴ・ハモ類主体の漁況で、総漁獲量は215トンでした。1統1航海当りの漁獲量は11.3トンで平年を下回りました。魚種別の漁獲量の動向は、ケンサキイカは平年の1.2倍、キダイは平年の9割、アナゴ・ハモ類は平年の1.7倍でした。その他、カサゴ・メバル類(ユメカサゴ主体)は平年の4.8倍、マダイは平年の1.6倍、アンコウ類およびエソ類は平年の9割、アカムツは平年の8割、スルメイカおよびカワハギ類は平年の3割の水揚げでした。

【小型底びき網漁業】

大田地区(和江・久手)ではヒレグロ、ソウハチ、アンコウ類主体の漁況で、総漁獲量は125トンでした。1統1航海当りの漁獲量は540kgで平年を下回りました。魚種別の漁獲量の動向は、ヒレグロは平年の5割、ソウハチは平年の3割、アンコウ類は平年の6割でした。その他、マフグは平年の1.8倍、ヒラメは平年の1.3倍、キダイは平年の7割、ムシガレイは平年の6割、ニギスは平年の3割、アナゴ・ハモ類は平年の2割、アカガレイは平年の1割の水揚げでした。

【定置網漁業】

出雲地区ではマイワシ、ブリ主体の漁況で、1経営体当りの漁獲量は35.1トンで平年を上回りました。魚種別の漁獲量の動向は、マイワシは平年の1.4倍、ブリは平年の5.2倍でした。石見地区ではマイワシ主体の漁況で、1経営体当りの漁獲量は22.5トンで平年を上回りました。魚種別の漁獲量の動向は、マイワシが平年の6.3倍でした。隠岐地区ではマイワシ、ブリ主体の漁況で、1経営体当りの漁獲量は16.5トンで平年を上回りました。魚種別の漁獲量の動向は、マイワシは平年の1.5倍、ブリは平年の1.2倍でした。

【釣り・縄】

出雲地区ではブリ主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は33.8kgで平年を下回りました。魚種別の漁獲量の動向は、ブリは平年の6割でした。石見地区ではブリ主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は22.8kgで平年並みでした。魚種別の漁獲量の動向は、ブリは平年の8割でした。隠岐地区では、カサゴ・メバル類主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は24.2kgで平年並みでした。魚種別の漁獲量の動向は、カサゴ・メバル類は平年の5割でした。

【令和6年3月の漁獲統計】

漁業種類	地区	主要魚種	総漁獲量			CPUE(1隻(統)1航海当り漁獲量)		
			漁獲量	前年比 %	平年比 %	漁獲量	前年比 %	平年比 %
中型まき網	浜田	マイワシ、サバ類	—	—	—	—	—	—
	隠岐	マイワシ、ウルメイワシ	5,409トン	39%	52%	96.9トン	77%	89%
イカ釣り (5トン以上)	浜田	スルメイカ	0.3トン	1%	1%	294 kg	46%	59%
	西郷	—	—	—	—	—	—	—
沖合 底びき網	浜田	ケンサキイカ、キダイ、アナゴ・ハモ類	215トン	89%	75%	11.3トン	103%	86%
小型 底びき網	大田	ヒレグロ、ソウハチ、アンコウ類	125トン	33%	40%	540 kg	53%	62%
定置網 (大型)	出雲	マイワシ、ブリ	351トン	77%	176%	35.1トン	85%	190%
	石見	マイワシ	67.4トン	239%	320%	22.5トン	239%	320%
	隠岐	マイワシ、ブリ	32.9トン	155%	134%	16.5トン	155%	146%
釣り・縄	出雲	ブリ	22.1トン	49%	50%	33.8kg	107%	85%
	石見	ブリ	10.8トン	43%	42%	22.8kg	113%	89%
	隠岐	カサゴ・メバル類	9.4トン	27%	48%	24.2kg	89%	97%

※ 平年比：過去5年（沖底のみ10年）の平均値との比較

※ 大型定置網漁業のCPUEは1経営体当り漁獲量を示す。

- ※ 水温の評価「はなはだ〇〇」：約20年に1回の出現確率である±2℃程度の高さ
「かなり〇〇」：約10年に1回の出現確率である±1.5℃程度の高さ
「やや〇〇」：約4年に1回の出現確率である±1℃程度の高さ
「平年並み」：約2年に1回の出現確率である±0.5℃程度の高さ